

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

①地域活動の担い手が高齢化等により不足しており、主体的な地域活動への発展や活性化が図りづらい現状があります。そのため、地域活動への様々な支援やネットワークの構築を推進し、新たな担い手の増加、活動の活性化を目指します。
 ②高齢化率の上昇や単独世帯、複雑な家族関係の増加に伴い、相談内容も困難なケースが多くなっている現状があります。そのため地域ケア会議等の協議の場を積み重ね、関係機関との連携を深めながら、継続的な支援を行い、課題の解決を図っていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民主体で新規に立ち上げる「いっぷく処」や、すでに活動を行っている「むつみ茶屋」、「子ども食堂」への支援を通じて、新しい協力者・担い手と活動をつなげていく。 介護予防の担い手を発掘・支援するため、区と協働した学習会や定例会を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の見守り支援ネットワークを推進のため「地域店舗との協力関係構築」に取り組む。具体的には、店舗の従業員向けの講座を兼ねた地域ケア会議の開催やスーパーなどの店頭を活用し、高齢者支援やケアプラザの周知・広報活動を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の課題の解決に向け、地域貢献活動に対応しやすい環境を作り、NPOに限らず民間企業と協働した取組を行っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民や関係機関・福祉施設・学校等に対し、介護保険制度や地域包括支援センターへの理解が深まるように周知し、ケアマネジャーには、地域の社会資源やネットワークを活用できるように情報提供をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	連携を目的とした会議への出席や施設への訪問を通じ、関係機関との顔の見える関係づくりに取り組み、各機関の役割・機能の把握とともに、ケアプラザ、及び各部署の機能について周知活動をする。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度は地域活動や店舗等の民間企業との連携により高齢者の緩やかな見守りのネットワーク構築に向けて取り組んできました。区の協議体「高齢者見守りに関する区・事業者連携会議」では、エリアの事例があったため、直接顔合わせができ有意義なものとなりました。地域ケア会議で継続して取り上げているテーマである単身独居高齢者の認知症の早期発見のため、今後も店舗との関わりは引き続き必要と考えています。
 また、学校や近隣の福祉施設・障害の団体との連携により、多世代交流や障害者の余暇事業を開催し、様々な活動をしている人を繋ぐ役割として取り組みました。その結果、夜間の貸館利用率の向上にもつながりました。
 計画した取組については、ほぼ実行することができました。住民主体の活動の活性化を図るため後方支援が必要となっている状況にあります。担い手の発掘も視野にいれ、次年度は60代前後の世代を対象とした事業を企画し、早いうちから地域活動やケアプラザのことを知っていただく機会を設けたいと考えています。

区からのコメント

・地域特徴である高齢化や単身世帯の増加等からくる課題に対し、商店等を巻き込んだ見守りネットワークの拡大、つながりの機会の創出のための居場所づくり等、様々な取り組みをしています。あわせて、エリア内の福祉・教育等の関係機関を巻き込んだイベントや「子ども食堂」の定期開催等関係者のネットワークも広がっています。
 今後も見守りネットワークの強化に向けた仕掛けづくりを着実に進めつつ、地域活動の活性化を図るための担い手の発掘・育成、魅力ある居場所づくりを進めていくことを期待します。
 ・社協とも連携し、地域の店舗に出向いて顔の見える関係性作りをした事で、認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の相談支援にもつながってきたと思います。また、世界アルツハイマーデーに合わせ、地域で人が集まるスーパー近くの公園にスポットを当て認知症の普及啓発に努めたことにより、他の包括エリアへの波及効果もありました。引き続き、誰もが気軽に参加しやすい事業の企画や5職種のそれぞれが行っている事業の連携などに取り組むことで、効果的な地域支援につながっていくことを期待します。

令和元年度 睦地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の選択にあたり、数箇所候補を上げ情報提供し、利用者又は家族に決定して頂き、公正・中立性を厳守する。 ・貸館利用については、毎月1日に電話申し込みを受け付け重複した場合は抽選を行い公平に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議等で事故防止や個人情報保護についての研修を行う。個人情報の提出や郵送に関しては、必ずダブルチェックを行うことを徹底する。 ・一括印刷(提供票)を行い郵送する際は予め期日を決め別室で集中してチェックを行う。 ・法人の他部署での事故や所長会で報告の上があった事故報告等を職員会議で検討するほか、回覧にて周知し事故防止に対する意識向上に努める。 ・複合施設として安全衛生委員会を月1回程度行い、館内を巡回して危険箇所がないか確認、情報共有を行い事故防止に努める。
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の選択にあたっては、ホームページやリストから選択していただき、偏りのないよう公正・中立を厳守している。 ・貸館利用者にも取り組み計画を実施、またアンケート等により利用者の意見をいただき共有した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の研修や取り組みを徹底した。安全衛生委員会では、施設全体の事故防止についても検討し、優先順位をつけ修繕を行った。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者、事業対象者の主体性・意欲を引き出し、目標指向型の介護予防ケアマネジメントを行う。 ・ケアプランに地域のインフォーマルサービスを組みこみ、地域の特性を生かした支援を行う。 ・委託を行う場合はケアマネジャーが適切なケアマネジメントを実践できるように、介護予防支援業務に関する研修や情報提供を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各自が積極的に研修に参加し自己研鑽に励み、伝達研修を行うことで、事業所内のスキルアップを図る。 ・地域包括システムの構築に向け、介護保険事業所に限らず地域住民や関係機関との連携を図る。 										
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 看護師1名(常勤) 社会福祉士1名(常勤) プランナー1名(常勤)	管理者1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) ケアマネジャー3名(常勤)										
利用者実績(人)	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランにインフォーマルが位置づけられるよう情報提供を行い、参加を促し利用者の意欲向上にもつながった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・週に1回、ミーティングを行い伝達研修や情報共有を行い、介護保険以外の制度についても学んだ。また、民生委員や各関係機関との連携を図った。 										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	85	86	89	99	93	100	107	106	108	108	105	107
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
95	99	101	100	107	100	109	109	106	103	100	104	

陸地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

★区役所コメント:計画作成時は青いセルを入力してください。※事業回数、延べ参加人数は記入不要です。

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	エコキャップボランティア会	平成23年度	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	貸館登録団体で利用している利用者にボランティア活動の機会を提供する。団体間の交流を図り、ボランティア育成を目指す。活動の中から核となる担い手の発掘を目指す。具体的に行う活動を提示することで参加を促す。	・ケアプラザ貸館団体対象 ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年1~2回 ・自主事業	1	24
2	レインボーキッズ	平成26年度	1 地域交流	2 障害者	2	1 優先的に取り	知的な障がいのある幼稚園年長~小学生の余暇の機会として開催。楽しみながら体を動かすことで発達を助けることも目的とする。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・毎月第3土曜日といずれかの土曜日 10:30~11:00 ・自主事業	19	167
3	暮らし広がれ 堀睦まつり	平成30年度	5 3 共催(1と)	5 地域	5	1 優先的に取り	ケアプラザが地域の保健福祉活動の拠点として認知され、機能の発揮できるようにする。地域住民と協働にて祭りを開催する。祭りの時のみ担い手になってくれる人もいるため、祭りを機会に発掘する。	・区域 ・会場:陸地域ケアプラザ 全館 ・年1回 ・自主事業	1	651
4	子育て広場	平成23年度	1 地域交流	3 乳幼児	5	1 優先的に取り	陸地域ケアプラザエリア内に子育てサロンが無かったため、養育者が交流する場として毎月1回定期的に開催を行う。参加者の意向を探りながら、講座開催、地域の子育てサロンの支援へ繋げる。祝日には、学期前までを対象にした親子体操を実施。幼稚園に入園した親子や父親も参加出来るようにする。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 毎月第3 月曜日 ・自主事業	11	234
5	囲碁クラブ	平成23年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	囲碁を通じて異世代交流を目的として開始。メンバーの高齢者は、ボランティアとして、あらゆる世代の人に囲碁を教える。初めての囲碁講座を行い、既存の囲碁クラブに新しいメンバーの参加を促す。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・年44回 毎週 木曜日 13:00~15:00 ・自主事業	46	396
6	初めての囲碁入門講座	平成30年度	1 地域交流	1 高齢者	5	1 優先的に取り	囲碁講座を行うことで、囲碁クラブの参加者の増員を図る。高齢者の居場所の一つとして開催。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ ボランティアルーム ・年13回 4月~6月 月曜日 13:00~15:00 ・自主事業	13	142
7	障がい理解講座	平成28年度	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	障がいについての理解を深めることで、目に見えない障がいについて地域へ伝えることで、障がいのある人も地域で明るく過ごせる地域を目指す。認知症には、国の支援がありキャラバン隊が各地で作られているが、障がいに関しては、未だないため障がい理解の啓発隊としての講座を行う。30年度より精神障がいの理解の啓発へ変更。	・南区全域 ・会場:陸地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業	0	0
8	いきいきシニア塾	平成27年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	高齢者向けの体操。出かける機会の創設と介護予防を目的に開催。地域へサロンに紹介出来る形として行う。複数の講師を招くことで、ニーズの調査も兼ねる。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ ボランティアルーム ・年12回 火曜日 13:00~14:45 ・自主事業	11	184
9	障がいのある方と地域の交流事業	平成26年度	1 地域交流	2 障害者	2	2 ねらいを	地域事業の担い手も高齢化している。障がい者作業所に通う若い力を活用し、障がい者の良い部分を伸ばし、力仕事などの面で担い手の負担の軽減を行う。作業所は、閉鎖的なイメージになっているため、地域活動へ参加することで、障がいの理解が深まることを促す。日中の災害時に若い力で高齢者の助けとなることを目指す。	・南区全域 ・会場:陸地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業	19	68
10	食育講座	平成24年度	1 地域交流	5 地域	5	1 優先的に取り	子育て世代に安心安全な食生活を伝え、あらゆる世代に対して食への興味を啓発する。出汁の取り方などを例として既製品に頼らない手法の啓発。低塩分の必要性を実際の料理を見てもらい体感理解してもらう。	・原則ケアプラザエリア ・会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール ・随時 ・南区ヘルスメイト共催	0	0

★区役所コメント:計画作成時は青いセルを入力してください。※事業回数、延べ参加人数は記入不要です。

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	大人の脳トレ講座	平成29年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	平成28年度まで行っていた「いきいきシニア塾」の中の脳トレの部分を抜き出すことで、集中的に行う。考えることで、脳の介護予防を行う。今でケアプラザに足を運ばない人に対しても脳トレに興味を持ってもらい来所してもらう。顔見知りとなり、友人が作れる環境を作り出す。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール 年12回 月曜日 13:00~14:45 ・自主事業	10	169
12	むつみ健康麻雀	平成29年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 優先的に取り	高齢男性の引きこもり防止と高齢女性のニーズより開催を決定する。指先を使う事や手を考えることで、脳の活性化を促し介護予防へ繋げる。注目の集まる健康麻雀のため、普段からケアプラザへ足を運ばない人の参加も想定する。参加者の中から担い手となりそうな人材を見つける。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的ホール 年12回 第1 日曜日 13:00~16:00 ・自主事業	11	189
13	男性の料理教室	平成29年度	5 3 (共催(1と	1 高齢者	1	2 ねらいを	概ね60歳以上の男性を限定募集する。あらかじめ団体として活動することを狙いとする。仲間作り、楽しみのきっかけとしても開催する。自主活動へ繋がる活動とする。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 調理室 年12回 第1 木曜日 10:00~13:00 ・自主事業	10	66
14	夏休み子ども教室	平成31年度	1 地域交流	4 子ども	3	1 優先的に取り	夏休みの自由研究のきっかけ作り、子どもの居場所の周知、体験の場として開催。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 年1回 夏休み期間中の10:00~12:00 ・企業CSR、ボランティア団体などと共催	1	39
15	わいわい食堂	平成28年度	1 地域交流	4 子ども	5	1 優先的に取り	子どもの居場所、貧困の子どもへの食事による栄養を補うことを目的に開催。貧困の子どもだけを対象に開催するとマイナスイメージが付く事から、貧困以外の子どもも対象としている。多世代がさまざまな形で参加しているため、母親のレスパイトや子どもと多世代交流も目的とする。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 年12回 第3 土曜日 12:00~15:00 ・自主事業	10	549
16	体験型親子防災講座	平成28年度	1 地域交流	3 乳幼児	3	1 優先的に取り	東日本大震災の月である災害に関して関心の高い3月に体験することで防災・災害に対して関心を高めてもらう。自助を行い、災害弱者にならないための知識を学ぶ。共催で行うことでお互いの得意な分野で協力し、より良い事業を行う。地域防災拠点へ行く際のルールなど、啓発の機会が少ない内容を盛り込み啓発を行う。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 年1回 ・さくらザウルス蒔田広場	0	0
17	むつみ歌声広場	平成29年度	1 地域交流	1 高齢者	1	1 取り優先的に	歌を歌い楽しむことで、介護予防と引きこもり防止、交友関係の拡大化を目的に行う。また他の歌の団体との交流も深め合うことで、お互いを高める作用を狙う。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 年12回 毎月 第4木曜日 14:00~16:00 ・自主事業	10	328
18	コーヒーの淹れ方講座2	平成29年度	1 交流地域	1 者高齢	1	2 さ	高齢者(特に男性)の活躍の場として、移動喫茶やサロンでのコーヒー提供の団体を作る。これからは出来ることとされるサロンの担い手の一つになれるようにする。既存の団体の増員のため講座を開催。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 7月ごろ 1回 ・自主事業	16	142
19	骨盤底筋体操	平成29年度	1 交流地域	3 児乳幼	3	1 的に	産後間もない母親のダイエット、運動不足の解消、将来における骨盤底筋の緩みによる尿失禁防止のための体操を行う。足を運びにくい年代にケアプラザの周知を行う。関連事業へ繋がるように周知。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 年7回 10月~11月 毎週木曜日 10:15~11:45 ・自主事業	7	175
20	横浜子ども市場食堂	平成30年度	1 交流地域	4 も子ど	5	1 的に	子どもの居場所として開催し、あらゆる貧困の子どもと一般の子どもを包括的に支援する。多世代が参加しているため、母親のレスパイトや子どもと多世代交流も目的とする。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 年12回 毎月 毎週第2土曜日 12:00~15:00 ・自主事業	10	529
21	絵本の中のお菓子を作ろう(仮)	平成31年度	1 交流地域	3 児乳幼	4	1 的に	南図書館と共催での開催を予定。絵本の飲み聞かせの大切さスマホや動画とは違った効果があることの啓発を行う。親子が一緒に作ることで、コミュニケーションツールも目的とする。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 年1回 打ち合わせによる 南図書館	1	17
22	スマートフォン講座	平成31年度	1 交流地域	1 者高齢	1	1 的に	高齢者のスマートフォン使用の増加に伴い、ケアプラザでも質問を受ける機会が増えたと同時に講座の希望が増加している。普段足を運ばない人にケアプラザを知ってもらい、事業等も案内する。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 年1回 打ち合わせによる 通信会社へ依頼	0	0
23	帰ってきたSUNDAY DISCO(仮)	平成31年度	1 交流地域	5 地域	3	1 的に	地域の課題でもある地域住民への「障がい」の理解を深める。18歳以上の障がいのある方の余暇(行き場)の場の創設。健常者が一緒に会場にいることでの障がい理解の啓発。ボランティア団体の連携の場や活躍の場を作	南区に在住・在勤・在学 会場:ケアプラザ付近の大きな部屋をもつ施設 年1回 打ち合わせによる 泉の会ほか	0	0
24	ボクササイズ(仮)	平成31年度	1 交流地域	5 地域	5	1 的に	普段ケアプラザに足を運びにくい世代(40代~80代前半)へケアプラザを知ってもらう機会とする。夜間もしくは午後②の時間帯で開催することで、稼働率を向上させる。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 年7回 2か月間の毎週夜間もしくは午後② ・自主事業	0	0
25	冬休み講座	平成31年度	1 交流地域	4 も子ど	5	1 的に	冬休みの子どもへの余暇として、子ども食堂や自主事業などに繋げるための開催。冬休みの課題を行う機会にもする。	原則ケアプラザエリア 会場:陸地域ケアプラザ 多目的室 年1回 12/20~12/26のいずれか 10:00~12:00 ・企業CSR利用	1	17

★区役所コメント:計画作成時は青いセルを入力してください。※事業回数、延べ参加人数は記入不要です。

番号	事業名	開始年度	事業交流地域	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
26	味噌作り講座	平成24年度	1 交流地域	4 子ども	3	的1 組に み取 優り 先	身近な食材を使い、子育て世代に安心・安全な食生活を伝え、子供には食に対する興味を啓発することで、親子で楽しみながら、心身の健全な成長を支援する。「食」を学び、生活に取り入れることを目指す。	・原則ケアプラザエリア ・会場:睦地域ケアプラザ 調理室 ・年1回 2月中 10:00~12:00 ・自主事業	0	0
27	障がいのある方の余暇支援(大人)	平成31年度	1 交流地域	2 者 障 害	5	さ2 ら せ る 発 展	障がいのある18歳以上の余暇の場が少ないことが課題となっている。通常の習い事も障がいに対して対応している団体が少ない。居場所・余暇を目的としての開催を行う。夜間の稼働率の向上。	・南区に在住・在勤・在学 ・会場:睦地域ケアプラザ 多目的ホール ・年12回 毎月1回 18:00~20:00のうち1時間程度 ・泉の会ほか	2	43
28	英会話・美文字・習字	平成31年度	1 交流地域	5 地 域	5	的1 組に み取 優り 先	ニーズにより変わるが、3のうちいずれかを開催。趣味からサークル化を目指す。ひきこもり防止・介護予防を目的に開催。	・原則ケアプラザエリア ・会場:睦地域ケアプラザ ・年6回 3ヶ月間の月2回 15:00~16:00 ・自主事業	0	0
29	フードリンク(フードドライブ)(福祉教育)	平成30年度	1 交流地域	5 地 域	5	的1 組に み取 優り 先	補助金などの制度に当てはまらない、食料費の援助や捨てられる物の中にはまだ食べられる物も多いことから使わぬ食品を回収し、使用する団体に寄付することで、食品ロスの低減と運営の補助へあてる活動と啓発を行う。	・原則ケアプラザエリア ・会場:睦地域ケアプラザ ・年3回 午前中 ・自主事業	3	16
30	ちょこっとボランティア	平成21年度	1 交流地域	1 者 高 齢	2	さ2 ら せ る 発 展	既存の制度では、解決できない地域の困りごとを解決できるようなボランティア調整を行う。	・原則ケアプラザエリア ・会場:睦地域ケアプラザ ・随時 ・自主事業	21	90
31	初めての離乳食レッスン	平成24年度	1 交流地域	3 児 乳 幼	3	的1 組に み取 優り 先	子育て世代に安心安全な食生活を伝え、子どもに対して食に対する興味を啓発する。	・原則ケアプラザエリア ・会場:睦地域ケアプラザ ・年1回 1月~2月のいずれか ・南区役所	1	46
32	こんにちは!ケアプラザ	平成25年度	(7 と3 共 催)	1 者 高 齢	1	的1 組に み取 優り 先	町内会館・高齢者施設など交流の場へケアプラザ職員が向向き、講座を行い、より多くの人にケアプラザを知ってもらう。また、介護予防サポーターの活躍する場とする。	・各町内会館等 ・年間10回	7	155
33	高齢者虐待講座	平成28年度	2 包 括	1 者 高 齢	1	的1 組に み取 優り 先	虐待防止に向けて地域住民に包括支援センターの役割を周知し、気軽な相談窓口としての機能を果たす。	・民生児童委員協議会等の地域向けや介護保険のサービス事業所を対象に行う。	1	47
34	相続・遺言講座	平成26年度	(7 と3 共 催)	1 者 高 齢	1	的1 組に み取 優り 先	権利擁護の普及啓発事業として「自分にもしものことがあった時に我が家と家族を守るため相続・遺言についての基本的な知識を学ぶ」をテーマに地域住民向けの講座を行う。	行政書士・司法書士を講師に招き相続・遺言についての講義して頂く。講座終了後には、個別相談を受け付け、より具体的な相談の実施。	0	0
35	介護技術講座	平成30年度	2 包 括	7 他 其 の	1 ・ 5	的1 組に み取 優り 先	「介護者のつらい」からの要望もあり企画。具体的な介助方法を学ぶ機会として開催。実際にベトや車椅子を使用し、体験していただくことで介護技術を学ぶ機会とする。	・専門職に講師を依頼し、講義と実習を行う。ディサービスを利用し、シリーズで「移乗・移動」「排泄」等に関する介護技術を学ぶ。	1	23
36	スリーA研修会	平成29年度	(6 と4 共 催)	6 地 域	1 ・ 6	さ2 ら せ る 発 展	・認知症の予防・食い止めに効果がある「スリーA」を学ぶ。 ・主に地域で介護予防に関わる担い手のフォローアップ研修。	実施:年1回 場所:睦地域ケアプラザ 対象:既存の支援者と新たな担い手。 講師:NPO法人「よこはまかつむりの会」	1	25
37	スマイルの会	平成29年度	(6 と4 共 催)	6 地 域	1 ・ 6	さ3 ら せ る 発 展	「スリーA方式認知症予防ゲーム」の勉強会および出張講座。 ・地域の会合や自宅でも簡単にできる認知症予防ゲームの普及。	実施:年10回(原則月1回・8月と1月をのぞく) 場所:睦地域ケアプラザおよびケアプラザエリア内の施設等	11	162
38	睦オレンジ	平成27年度	(7 と4 共 催)	2 者 高 齢	1 ・ 6	さ3 ら せ る 発 展	・認知症に対する正しい理解を深め、認知症の方とその家族を支えていく地域づくり。 ・子どもから大人まで地域の誰もが分かりやすく楽しく学べる講座の実施。	実施:年10回(原則月1回・8月と1月をのぞく) 場所:睦地域ケアプラザおよびケアプラザエリア内の施設等	9	65
39	地域こども新年会	平成30年度	(7 と3 共 催)	5 地 域	1 ・ 4	さ2 ら せ る 発 展	・お正月の伝統文化を子どもたちに伝えることを目的として、地域の高齢者と子どもたちの交流機会をつくる。 ・睦コミをはじめ周辺公共施設と協働して企画をすることで、一体的な地域づくりを目指す。	実施:年1回 1月開催。 場所:睦地域ケアプラザおよび周辺施設 内容:お正月文化の紹介、お正月遊びの体験工作等の子ども企画・運営ブース	1	170
40	ケアマネジャーと民生委員の交流会	平成30年度	(6 と3 共 催)	7 他 其 の	5 ・ 6	さ2 ら せ る 発 展	地域の見守りや協力を得るケースが増えているため、顔の見える関係を構築する。介護保険のサービスに限らずインフォーマルサービスの取り組みを知る機会を作る	年2回 場所:睦地域ケアプラザ 内容:地域のケアマネジャーと民生委員がお互いの活動を知り、情報共有をすることで、支援と見守りの強化を図る	0	0
41	お医者さんの話を聞こう	平成23年度	2 包 括	1 者 高 齢	1	的1 組に み取 優り 先	地域ケアプラザの協力医による地域住民向けに身近な病気の話をしていただき、健やかに暮らせるための具体策を学ぶ	年2回 (11月・2月) 場所:睦地域ケアプラザ 内容:地域ケアプラザの協力医による地域住民向けの講演	2	56
42	ケアマネジャー連絡会	平成23年度	2 包 括	6 者 事 業	6	的1 組に み取 優り 先	エリア内の委託事業所のケアマネジャー・地域ケアプラザ協力医との事例検討や情報共有を行う。小規模な事業所もあるため制度について学んだり、困っているケースの相談をする場の提供を行う。	年12回 (第1 火曜日) 場所:睦地域ケアプラザ 内容:事例検討・情報共有	10	77
43	月曜囲碁クラブ	令和元年度	1 交 流 地 域	5 地 域	1	的1 組に み取 優り 先	囲碁入門講座終了者を中心メンバーとして開催し、月曜日に参加できるメンバーも増やしていく。入門講座のフォローアップも兼ねての開催する。	年21回開催(7月より) (原則第2,3,5 月曜日) 場所:睦地域ケアプラザ 内容:講師に引き続き依頼し初心者囲碁講座の卒業生のフォローアップ講座を開催。 月曜日の定例会も併せて開催する。	17	94

★区役所コメント:計画作成時は青いセルを入力してください。※事業回数、延べ参加人数は記入不要です。

番号	事業名	開始年度	事業 回数	主な 対象者	従たる 対象者	事業の 性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ参加 人数
44	わかばカフェ	令和元年度	6 (2と3共催)	5 地域	1	的1 組に み取 優り 先	誰もが利用できる「認知症カフェ」の開催を通じて、認知症への理解啓発、介護や健康に関する情報提供、介護者や本人の相談の機会をつくり出す。	年4回開催(6月より) (6月・9月・12月・3月(予定)・日曜日) 場所: ティサービスわかば(堀ノ内) 共催: ティサービスわかば 協力: 認知症キャラバンメイトの会「睦オレンジ」	3	39
45	介護予防出張講座と「いっぶく処」	令和元年度	7 (1と2共催)	1 者高 齢	1	的1 組に み取 優り 先	ケアプラザまで足が向かない高齢者が参加しやすい場所で介護予防の取組みを行うと同時に、地域住民によるサロンの立ち上げ支援を行い、住民主体のサロンへとつなげる。	年5回開催(4月～9月・月1回開催) 場所: 堀ノ内2丁目第2町内会館 内容: 介護予防体操の後、ボランティア「コーヒー淹れ隊」によるコーヒー提供、脳トレ・小物づくりやゲームなどのコーナー設置	5	156
46	ブラレールで遊ぼう!	令和元年度	1 交流 地域	5 地域	4	的1 組に み取 優り 先	ブラレールのイベントは、人気が高く親子での参加が多いことから、親世代へケアプラザの事業などの周知を行う。父親の参加が多く見込まれることから、父親の担い手を獲得する機会とする。コミュニティハウスの協力で2館同時に寄付の受け入れを行う。関係機関との関係作りを行う。	開催: 事業の合間で開催 場所: 睦コミュニティハウス・睦地域ケアプラザ 内容: ブラレールを使って自由に遊んでもらう。遊んでいる合間を縫ってケアプラザの周知を行う。	2	89
47	FUBERGERプレゼンツライティングパレード	令和元年度	1 交流 地域	5 地域	2 5	的1 組に み取 優り 先	障がいがあってもなくても参加できる茶会を作る。光のふるむななどに協力すること、集客の一つになる。南区の公共施設や福祉施設の協力を得て関係づくりを行うことで、今後の事業へ繋げる。計画に繋がっているディスコの代替案として開催。	開催: 12月14日 16:45～ 場所: 菊田公園 内容: 光のふるむななどのステージの一部として吉野町市民プラザと南区役所と連携して開催。障がいの有無に関わらず参加しやすいパレードを行う。障がいのある方へ声掛けを行うことで参加を促す。南区の福祉施設などの関係者の協力を得てボランティアとして手伝いを要請	1	120
48	転ばないためのリズム体操	令和元年度	4 (1と2共催)	1 者高 齢	1	的1 組に み取 優り 先	講師の新規開拓を含め高齢者のニーズを探るために単発事業として開催。	開催: 12月12日 13:30～ 場所: 睦地域ケアプラザ 内容: 地域のスポーツジムより、区役所へ講師についての相談があり開催。今までリズム体操として行われたことがないこともあり、デモンストラシヨンの要素で開催。講師の選定に役立てる。	1	27
49	子の神社 落ち葉拾い	平成30年度	1 交流 地域	1 者高 齢	5	的1 組に み取 優り 先	地域にある神社の啓発。大人から子どもまで参加出来るように行い、たき火など現代は難しいことを行うことで体験の機会を作る。地域活動を行っていない方へ地域での活動を啓発する。	開催: 12月26日 10:30～ 場所: 子之神社 内容: 境内に積もる落ち葉の清掃・収集。枯れ葉でたき火を行いその中に芋の寄付があったことから焼き芋をたき火で焼く体験を行う。ケアプラザは後方支援を行う。	1	104
50	いっぶく処	令和元年度	3 支 援 生 活 制 度	5 地 域	1	的1 組に み取 優り 先	堀ノ内地域の住民主体によるサロンの後方支援を行うことで、住民の交流・支え合いの仕組みづくりを行う。令和元年10月より団体は自主運営化しているが、広報物作成協力、介護予防プログラムの提供、運営アドバイスを行う。	開催: 月1日10:00～12:00 場所: 堀ノ内2丁目第2町内会館 内容: お茶を飲みながらのおしゃべりの場、地域住民の得意を活かした季節イベント、介護予防ミニ講座などを実施。ケアプラザは、運営に対するアドバイス、情報提供、広報物作成の後方支援を実施	5	146
51	アルツハイマーデー 認知症を知ろう!	令和元年度	6 (2と3共催)	5 地 域	5	さ 2 ら せ る 発 ね 展	地域住民に認知症について理解を深めてもらい、地域で見守っていく体制を作り、安心した生活を維持できるようにする。	開催: 年1回 9月21日頃 場所: 公園 内容: パネル展示・介護かるたで認知症の方の対応方法を学ぶ	1	50

令和元年度「睦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,883,362	0	18,883,362	18,883,362	0	指定管理料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	40,400	△ 40,400	自主事業収入
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	なし
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
収入合計	18,883,362	0	18,883,362	18,923,762	△ 40,400	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,862,242	0	10,862,242	13,260,083	△ 2,397,841	
本俸	8,626,621	0	8,626,621	10,462,575	△ 1,835,954	給与
社会保険料	886,621	0	886,621	1,140,711	△ 254,090	社会保険料
手当計	900,000	0	900,000	1,630,612	△ 730,612	期末手当・交通費・調整手当
健康診断費	42,000	0	42,000	26,185	15,815	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	なし
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	なし
その他	407,000	0	407,000	0	407,000	なし
事務費	650,000	0	650,000	2,409,784	△ 1,759,784	
旅費	0	0	0	4,410	△ 4,410	交通費
消耗品費	150,000	0	150,000	296,505	△ 146,505	コピー用紙、文房具、トイレットペーパー等
会議賄い費	0	0	0	0	0	なし
印刷製本費	120,000	0	120,000	635,931	△ 515,931	チラシ
通信費	120,000	0	120,000	587,878	△ 467,878	携帯、電話、切手、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	なし
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
備品購入費	30,000	0	30,000	0	30,000	なし
図書購入費	0	0	0	0	0	なし
施設賠償責任保険	70,000	0	70,000	85,605	△ 15,605	施設損害責任保険料
職員等研修費	10,000	0	10,000	0	10,000	なし
振込手数料	3,000	0	3,000	249,717	△ 246,717	振込手数料
リース料	100,000	0	100,000	325,222	△ 225,222	PC、コピー機
手数料	3,000	0	3,000	7,800	△ 4,800	洗濯
地域協力費	39,000	0	39,000	53,500	△ 14,500	町内会費、市社協、連合会費
その他	5,000	0	5,000	163,216	△ 158,216	広報費他
事業費	1,192,000	0	1,192,000	503,529	688,471	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	42,000	0	運営協議会経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,150,000	0	1,150,000	461,529	688,471	自主事業費
その他	0	0	0	0	0	なし
管理費	4,850,000	0	4,850,000	3,607,238	1,242,762	
光熱水費	530,000	0	530,000	806,822	△ 276,822	電気、ガス、水道
清掃費	1,800,000	0	1,800,000	1,188,959	611,041	定期清掃
機械警備費	500,000	0	500,000	314,397	185,603	セキュリティ警備
設備保全費	2,020,000	0	2,020,000	1,265,749	754,251	
空調衛生設備保守	120,000	0	120,000	26,070	93,930	ガスヒートポンプ点検
消防設備保守	120,000	0	120,000	43,751	76,249	消防設備保守
電気設備保守	120,000	0	120,000	30,062	89,938	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	80,000	0	80,000	55,300	24,700	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	なし
その他保全費	1,580,000	0	1,580,000	1,110,566	469,434	昇降機保守、屋上緑化、自動ドア
共益費	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	31,311	△ 31,311	その他
修繕費	474,000	0	474,000	731,810	△ 257,810	修繕費
公租公課	855,120	0	855,120	1,193,407	△ 338,287	
事業所税	0	0	0	0	0	なし
消費税	855,120	0	855,120	1,193,407	△ 338,287	消費税
印紙税	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
支出合計	18,883,362	0	18,883,362	21,705,851	△ 2,822,489	
差引	0	0	0	△ 2,782,089	2,782,089	

自主事業費 収入	0	0	0	40,400	△ 40,400	自主事業収入
自主事業費 支出	1,150,000	0	1,150,000	461,529	688,471	自主事業支出
自主事業 収支	△ 1,150,000	0	△ 1,150,000	△ 421,129	△ 3,086,312	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	15,815	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度「睦地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,445,473	0	23,445,473	23,445,473	0	指定管理料
指定管理料【介護予防】	152,400	0	152,400	152,400	0	指定管理料
指定管理料【生活支援】	5,792,000	0	5,792,000	5,792,000	0	指定管理料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	なし
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	なし
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	12,800	△ 12,800	自主事業参加費
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	なし
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
収入合計	29,389,873	0	29,389,873	29,402,673	12,800	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,519,000	0	25,519,000	21,938,426	3,580,574	
本俸	18,173,494	0	18,173,494	14,038,774	4,134,720	給与
社会保険料	2,800,000	0	2,800,000	2,862,901	△ 62,901	社会保険料
手当計	3,703,376	0	3,703,376	5,000,093	△ 1,296,717	期末手当、交通費、調整手当
健康診断費	41,130	0	41,130	36,658	4,472	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	なし
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	なし
その他	801,000	0	801,000	0	801,000	なし
事務費	360,000	0	360,000	1,206,955	△ 846,955	
旅費	5,000	0	5,000	2,068	2,932	交通費
消耗品費	100,000	0	100,000	84,963	15,037	コピー用紙、文房具
会議賄い費	0	0	0	0	0	なし
印刷製本費	5,000	0	5,000	29,517	△ 24,517	チラシ
通信費	50,000	0	50,000	320,657	△ 270,657	携帯、電話、切手、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
備品購入費	20,000	0	20,000	0	20,000	なし
図書購入費	0	0	0	0	0	なし
施設賠償責任保険	10,000	0	10,000	79,762	△ 69,762	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,000	0	10,000	95,528	△ 85,528	研修受講料
振込手数料	0	0	0	195,393	△ 195,393	振込手数料
リース料	100,000	0	100,000	216,487	△ 116,487	複合機、PC、サーバー
手数料	6,000	0	6,000	103,680	△ 97,680	洗濯、総合相談支援管理
地域協力費	15,000	0	15,000	42,000	△ 27,000	町内会費、市社協、連合会費
その他	39,000	0	39,000	36,900	2,100	広報費他
事業費	2,019,400	0	2,019,400	743,994	1,275,406	
協力医	630,000	0	630,000	504,000	126,000	協力医謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	925,000	0	925,000	15,722	909,278	自主事業費(包括)
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	152,400	0	152,400	120,985	31,415	自主事業費(介護予防)
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000	0	312,000	103,287	208,713	自主事業費(生活支援)
その他	0	0	0	0	0	なし
管理費	1,365,473	0	0	958,879	△ 958,879	
光熱水費	200,000	0	200,000	214,471	△ 14,471	電気、ガス、水道
清掃費	926,845	0	926,845	316,051	610,794	定期清掃
機械警備費	50,000	0	5,000	83,573	△ 78,573	セキュリティ警備
設備保全費	188,628	0	188,628	336,462	△ 147,834	
空調衛生設備保守	20,591	0	20,591	6,930	13,661	ガスヒートポンプ点検
消防設備保守	18,144	0	18,144	11,629	6,515	消防設備保守
電気設備保守	8,544	0	8,544	7,990	554	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	15,876	0	15,876	14,700	1,176	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	なし
その他保全費	125,473	0	125,473	295,213	△ 169,740	昇降機保守、屋上緑化、自動ドア
共益費	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	8,322	△ 8,322	その他
修繕費	126,000	0	126,000	126,000	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	なし
消費税	0	0	0	0	0	なし
印紙税	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	0	0	なし
その他	0	0	0	126,000	△ 126,000	協力医謝金戻入
支出合計	29,389,873	0	29,389,873	25,100,254	4,289,619	
差引	0	0	0	4,302,419		

自主事業費 収入	0	0	0	12,800	△ 12,800	自主事業収入
自主事業費 支出	1,389,400	0	1,389,400	239,994	1,149,406	自主事業支出
自主事業 収支	△ 1,389,400	0	△ 1,389,400	△ 227,194	△ 1,162,206	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

平成31年4月1日～令和2年3月31日

施設名: 睦地域ケアプラザ

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	6,524	6,300	224	4,198	3,712	486	26,268	23,577	2,691			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	収入合計(A)	6,524	6,300	224	4,198	3,712	486	26,268	23,577	2,691	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	2,127	2,100	27	2,127	2,100	27	19,922	17,009	2,913			0			0
	事務費			0			0	1,305	1,038	267			0			0
	事業費			0			0	50	53	-3			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	4,100	4,020	80	1,900	1,896	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,100	4,020	80	1,900	1,896	4			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	支出合計(B)	6,227	6,120	107	4,027	3,996	31	21,277	18,100	3,177	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	297	180	117	171	-284	455	4,991	5,477	-486	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。